

2019年10月10日

環境省様

記

環境省管轄の帰還困難区域（復興拠点）除染作業従事者の被ばくデータの公表について

2019年9月11日の政府交渉で、「放射線影響協会から公表されている除染関連作業従事者の被ばく統計によると、昨年来除染作業の従事者数及び被ばくが増加している。これは帰還困難区域（復興拠点）の除染作業によるのではないか。」との私たちの質問に対して、環境省から「我々の現場感に合わない。」との説明がありました。

政府交渉の中で、説明の根拠とされている「環境省管轄の帰還困難区域（復興拠点）除染作業従事者の被ばくデータ」を示していただくよう求め、ご了承いただきました。

この件、既に1か月を経過しようとしています。ご多忙の中とは存じますが、可及的速やかにお願ひ致します。

なお、9月11日交渉当日のご担当は

環境省 環境再生・資源循環局環境再生事業担当参事官室 主査 小福田大輔 様でした。

以上

脱原発福島県民会議、双葉地方原発反対同盟、原水爆禁止日本国民会議、原子力資料情報室、全国被爆2世団体連絡協議会、反原子力茨城共同行動、原発はごめんだ！ヒロシマ市民の会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、ヒバク反対キャンペーン		
連絡先	原子力資料情報室 担当（片岡遼平）	Tel : 03-6821-3211
	ヒバク反対キャンペーン 担当（建部 暹）	Tel&Fax : 072-792-4628